

# 大会直前イベント編

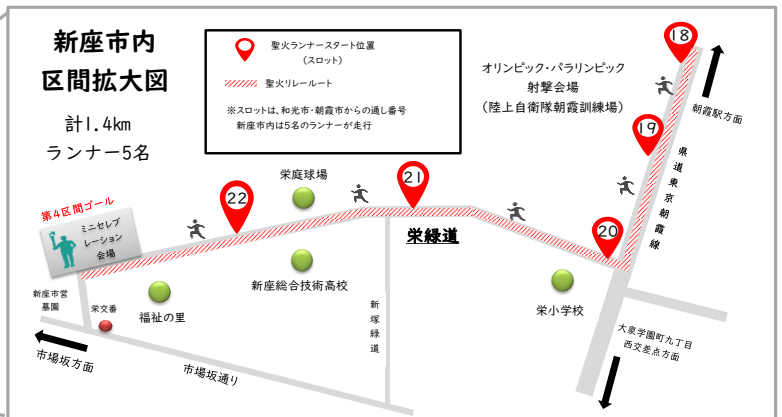


# オリンピック聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレーが埼玉県を3日間かけて走行するうちの1日目、2021年7月6日（火）の第4区間として、和光市、朝霞市、新座市を走行しました。

新座市内では5名のランナーが、県道108号（東京朝霞線）及び栄緑道を走行しました。

埼玉県1日目 第4区間  
【和光市・朝霞市・新座市】  
計4.53km／ランナー22名



第18スロット 李 銀善さん



第19スロット 松田 克也さん



第20スロット 川原 泰博さん



第21スロット 浦川 周二さん

最終ランナーヘトーチキス



## 第22スロット 虻川 瑞希さん



Photo by Tokyo 2020

サポートランナーとして、市内小・中学校の児童生徒、ゾウキリン及び国際交流員が、市オリジナルの記念ユニフォームを着用して聖火ランナーの後方を走りました。



## PICK UP!!

## オリンピック聖火ランナー 虻川 瑞希さん (新座市出身)



私は、聖火リレーを通じて、同じ目標を持つ仲間と、その実現のために手を取り合い、ひとつになることの大切さ・素晴らしさを強く感じました。

新型コロナウイルスの影響で、大会の開催すら危ぶまれたこともありましたが、「オリンピックを無事成功させたい」「聖火を繋ぎ、届けたい」という大勢の関係者の方々の強い気持ちがひとつになったからこそ、今大会は大成功を収めることが出来たのだと思います。予定通り公道を走ることが出来たのも、そのおかげです。

多くの方々の努力の結晶である2021年オリンピックの聖火を繋ぐことが出来たこの経験は私にとって、忘れられないものです。

## ミニセレブレーション

ゴール地点栄緑道広場では、聖火を迎えるセレモニー（ミニセレブレーション）を行いました。



## PICK UP!!

### サポートランナー 三宅 心音 さん（第三中学校）



初めて自分の目で見る聖火はとてもきれいで「コロナに負けるな！頑張ろう！」と明るく背中を押してくれているようでした。

私にとってオリンピックは「見る人に元気と感動を与えてくれる大きなスポーツの大会」で、自分とは縁のない舞台だと思っていましたが、サポートランナーとして参加させていただいたことでオリンピックをより身近に感じることができました。

## 聖火リレートーチ展示（埼玉県巡回展示）

2020.  
11.25

聖火リレーに先立ち、市役所内でトーチの展示を行いました。



# ブラジル選手団事前キャンプ

東京2020大会本番に向けて、ブラジル選手団が時差解消、気候順応などのコンディション調整のため、市内で事前キャンプを行いました。

## 感染症対策

様々な対策を実施し、選手団、受入スタッフ双方から感染者は出ませんでした。



▲ 出入国デスクで選手団の到着状況を確認する職員



◀ 滞在中の行動制限について選手に説明

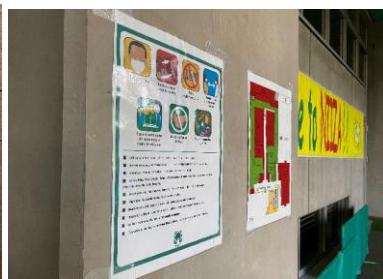
空港入りする選手団▶



▲ カラーコーンによる動線分離 (陸上競技場)



▲ 手指用消毒・ビニール手袋・非接触型体温計



▲ ポルトガル語による感染症対策案内 (体育館)



▲ 毎日のPCR検査



▲ ソーシャルディスタンス対策 (PCR検査会場)



▲ 食事会場にアクリル板を設置

# トレーニングの様子

写真提供：ブラジルオリンピック委員会

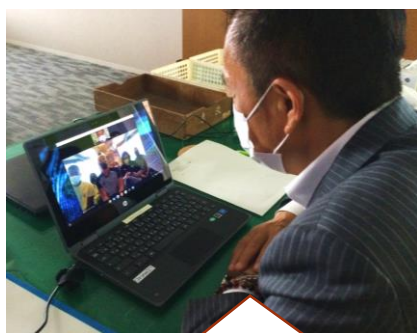


## 交流事業

感染症対策のため、対面での交流事業や公開練習は実施しませんでした。陸上競技場では、公園を利用する市民の皆さんがフェンス越しに選手を応援しました。また、市民の皆さんからの応援プレゼントは、練習以外の行動が制限されている選手にとって、励みになり、新座市を知っていただく良い機会となりました。選手達は、それぞれのSNSで新座の“おもてなし”を世界へ発信していました。



### 【市長とのオンライン交流】



コロナ禍の中、事前キャンプを受け入れてくれた新座市に感謝しています！

前：男子三段跳のアウミール選手とマテウス選手  
後：ブラジルオリンピック委員会

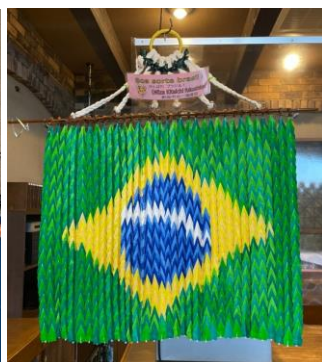
新座市には、見どころ、美味しい物がたくさんあります。  
コロナが落ち着いたら、また新座に来てください！

### 【練習会場でのおもてなし装飾】

練習会場となる陸上競技場と体育館には、選手を応援する装飾を施しました。



## 【市民の皆さんからの応援プレゼント】



選手団の皆さんは、プレゼントに感動し、すぐに開封して身につけたり、SNSなどで紹介したりしていました。



▼市・県からの記念品

▲ビーズ細エストラップを携帯電話に



## PICK UP!!

### 新座市の事前トレーニングキャンプを終えて アナ・パウラ・フェヘイラ さん (ブラジルオリンピック委員会スタッフ)



オリンピックムーブメントの価値である「卓越」「敬意」「友情」は、大会を越えて日常にも活かすべきだと思います。しかし、目標に向かって、実際にそれらの価値を活かしている人は貴重だと思います。東京2020オリンピック競技大会に向けて、新座市ではこの貴重な人たちに会うことができました。コロナ禍の影響で逆境に直面している中でも、新座市の皆さんは選手団に敬意を払い、練習ができる環境を提供するという目標に向かって、最善を尽くしてくれました。

関係者の献身や努力のおかげで、ブラジル選手が大会で成功を収めたと確信しています。この度、最高の成績やメダルに加えて、一生忘れない大切な教訓を持ち帰りました。



# パラリンピック聖火ビジット

## (パラリンピック聖火フェスティバル)

埼玉県での東京2020パラリンピック聖火リレーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で公道でのリレーが中止となり、代替措置として、朝霞中央公園陸上競技場でパラリンピック聖火をつなぎました。

パラリンピック聖火関連イベント（パラリンピック聖火フェスティバル）も、朝霞中央公園陸上競技場にて、無観客で実施されました。

### 集火式

パラリンピック聖火は、イギリスのストック・マンデビル（パラリンピック発祥の地）で採火された火とともに、全国各地で採火された火が合わさって生み出されます。埼玉県の集火式では、県内で採火された火を集めて、「埼玉のパラリンピック聖火」を作りました。

集火式▶



◀ビジット用の聖火の種火（分火）を受け取る国際交流員とゾウキリン

### 聖火ビジット

(福祉の里)

分火した聖火の展示イベントを実施しました。



▲聖火と聖火を彩る作品  
(「こぶしの森」の皆さんが制作したもの)

### 聖火リレー&出立式

聖火リレーは、「はじめて出会う3人」が一つのチームとなって、走りました。

聖火は、開催都市東京都へ送り出されました。



◀聖火リレー



▲出立式

## PICK UP!!



### パラリンピック聖火ランナー

室谷 泰我さん (新座市出身)

私は、聖火ランナーの経験を通じて、沢山の方から応援いただくと共に、周りの人に喜んでもらえました。

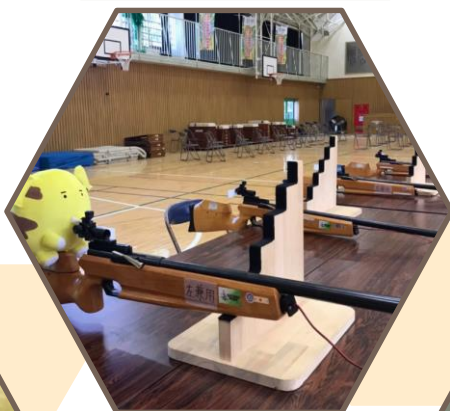
陸上競技場で友達の鳴子踊りの応援を受け、障がいのある僕たちを支援してくれる方々への感謝を胸にリレーをつなぐことができました。

夜空にかざしたトーチの聖火は輝いてとてもきれいでした。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

# #ARIGATO オリンピック・パラリンピック ゾウキリン × 東京2020大会

オライも東京2020大会のPRをしながらいろいろな人たちと仲良くなれたゾウ！  
大会は終わっちゃったけど、これからもみんなとずっとつながっていききたいゾウ！

射撃



事前キャンプ



パラリンピック



ブラジルユース大会



聖火リレー



ブラジル選手団歓迎セレモニー

応援ありがとうございました！！

